

山行報告書

日時	2025年3月9日(日)		天候	晴時々曇
山名	「指名山行」 可也山(糸島市)			
CL	CH	参加者	SL:M澤、もっちゃん、ST、E口、K口(総勢6名)	
(コース)	師吉公民館10:00~11:30可也山12:10~13:25師吉公民館 当初計画は貫山(平尾台)でしたが、野焼き実施と重なり急遽変更しました。			
(コメント)	平尾台貫山の野焼きで可也山に変更になった指名山行でしたが、お天気に恵まれ楽しい山行になりました。トレーニングの高祖山から見えますが、一度も行った事のない山でしたので行けて良かったです。 M澤 電車の中から登山客が沢山いて、山はお天気もあり一杯の登山者でした。人気の山だなと思いました。 頂上までずっと登り坂。でも整備され登りやすい山でした。昼食は頂上の先のほぼ360度見渡せる所で取りました。 今回 昨年入会の方と一緒にあった事もあり新鮮な山行でした。			
もっちゃん	今日はほんとにありがとうございました。予定の貫山だったらギブアップしたかもしれないと思いきや可也山だから何とか登れました。皆さんの足引っ張ってしまいましたが楽しい山でした。 登った事あるねえと思いつつも参加しますが、登った事あってもその昔で自分の歳と体重が増えていることを実感した山でした。また、機会あればよろしく願いいたします。リーダーさん参加された皆さん、お世話になりました。			
ST	小春日和で登山日和な1日でした。 整備された登山道のお陰で歩きやすく、山頂からの絶景も味わえ、終始幸せの溜め息が止まりませんでした。また、多くの登山者とすれ違い、小さな子供たちも楽しそうに登っていました。 糸島富士と言われる様に、富士と呼ばれるのは、山容だけでなく、老若男女に愛される山だからなんだろうな、と実感しました。 素敵な山行を企画してくださったCL、SL、この日をご一緒できたメンバーの皆様、ありがとうございました。			
E口	山頂付近からは、美しい芥屋の海、博多湾まで見渡せる山でした。 お天気も良く山頂でいただいたおにぎりとお裾分けのフルーツが美味しかった！ 途中、採石場跡があり、黒田藩時代、ここから日光東照宮に寄進された日本最大の石鳥居など、古くから愛された歴史ある山なんだと感じました。			
K口	お天気がよさそうなので飛び入り参加させていただきました。 直前までしっかり冬の気候でしたが急に暖くなったせいか登山客も多かったです。 途中には明らかに私より年上のトレイルランナーが山頂ー登山口を何往復もされていて感服！見習いたいです。 北側に新しいルートができていたのが気になります。藪の時期になる前にあちらのルートも探索してみたいと思いました。			
CH	予備日だったとはいえ貫山が野焼きと重なるとは予想外でした。情報確認不足で一部の方にはご迷惑をおかけしました。 当日は絶好の登山日和で低山ハイクを満喫しました。展望所からの景観も素晴らしく、家族連れが多く地元で親しまれている山だと再認識しました。 E口さんには前原駅から送迎していただきご厚意に感謝です。目的地変更にもかかわらず手をあげていただいた皆さんに感謝いたします。			
費用概算	(交通費/人) 約1600円(博多駅起点電車+バス代) (その他/人)			

(2019/3/10改訂)

